



宇津木台 森遊会 実施報告

「第11回定例活動」

No.2022-11

実施日	2023年2月26(日) 10:00~13:00	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：6名(男性6) 松本、井手、中野、錦織、吉川、金森		

実施内容

活動12年目の第十一回目。風が強く花粉の季節到来、日陰は寒い。

緑地内に13個設置してある巣箱を掃除する。昨年の巣材が残っていると巣営できないため、毎年この時期に巣箱の中を綺麗にして4~6月の巣営に備えている。

巣箱に目立った損傷はなかったが、巣材あり3個、巣材なし10個と例年になく少なかった。シジューカラを想定しているのだが、何か異変があったのかもしれない。気候か天敵か？

大木の根本に白い粉、ナラ枯れを防止するための防虫剤と推測する。

作業後は、最近恒例となっているおでん+うどんに何かインパクトを与えたくてカレー粉を入れてみる。味見をしながら慎重に量を増やしていく、なかなか美味であった。ノンアルコールで乾杯。

次回の3月は、4月の筍駆除をひかえて、いつも駆除できていない隣接する斜面を除伐する。駆除がし易くなるだけでなく、上部の歩道から丸見えになり竹林に勝手に入れば目立つ、また、ゴミも捨てにくくなる。



白い粉、意図的に撒いたと思われる、ナラ枯れ防止の防虫剤か？



巣箱の状態と巣材の有無を1つずつ確認しながら掃除する



13個のうち巣材があったのは3個のみ、例年は逆の数なのだが



カタクリの葉が出ている



来月は全面カタクリの花となる



森のコンサートは秋に予定



交代で作業



雛の産毛が残った巣材



巣材を観察するスタッフ



ナラ枯れ対策に伐った材を覆っている



おでん+うどんにカレー粉登場



まずまず好評



梅が満開でした

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。